

第2回 サステナビリティ情報開示フォーラム ～地域の持続的成長を支える実践知の共有～

12月4日(金)14:00-16:00

大阪開催

環境省近畿環境局(桜ノ宮合同庁舎)+オンライン

参加無料 会場定員50名/オンライン定員なし

こんな方に
おすすめ

地域金融機関

自治体

都市銀行・企業

- ・どんな移行計画を開示すればよいか、わからない
- ・企業とのエンゲージメントの好事例を知りたい
- ・地域脱炭素を進めるためのヒントを教えてください
- ・地域金融機関の役割や取組への理解を深めたい
- ・金融機関・企業の連携による脱炭素推進に関心がある
- ・脱炭素関連開示の最新動向を知りたい

プログラム(仮)

基調講演

環境省 環境経済課 環境金融推進室

地域金融機関の脱炭素実行を長年支援してきた立場から、**地域金融機関が企業・自治体と連携する意義**を紹介します。

基調講演

三菱総合研究所

脱炭素に向けた**地域金融機関の開示動向やその先進事例**に加え、エンゲージメントを通じて実現できる絵姿を紹介します。

金融機関講演

あいち銀行

移行計画を開示済の地域金融機関の立場から、その背景・目的や開示内容、工夫・苦労した点等を共有します。

金融機関・企業講演

京都中央信用金庫・取引先企業

金融サービスを通じた取引先企業の脱炭素事例を共有し、エンゲージメントの進め方や工夫、効果等を紹介します。

パネルディスカッション

あいち銀行・京都中央信用金庫・取引先企業

金融機関及び企業それぞれの立場から、**地域脱炭素の現在と未来について、生の言葉で語ります。**

対面参加者限定で、参加者間の交流時間や配布資料あり

参加者の交流時間は、閉会后約1時間を予定

配布資料は、移行計画の策定・更新を検討する地域金融機関の参考となる内容を予定

第1回フォーラムの振り返り

- ・りそなアセットマネジメントより、地域脱炭素における金融機関への期待を共有
- ・北洋銀行より、経営層・関係部門を巻き込んだ移行計画策定を紹介
- ・山梨県・山梨中央銀行より、設備更新まで一貫して支援するGX推進コンソーシアムの取組を紹介
- ・パネルディスカッションでは、講演者全4名が登壇し、企業の省エネニーズを入口とした支援等、地域の脱炭素を進める工夫について議論
- ・対面参加者よりネットワーキングの良い機会になったと好評

第2回では、脱炭素に向けた**地域金融機関の開示動向や目指す将来像、金融機関及び企業による先進的な開示・エンゲージメント事例**を共有

申込締切 11月27日(金)17:00

お申込みは右のQRコード、または下記URLから

<https://mri.webex.com/webex/register/r1ab13d1e7dfed055578059f426d84ee9>

会場アクセス:大阪府大阪市北区天満橋一丁目8番75号

JR大阪環状線「桜ノ宮駅」徒歩5分/大阪メトロ堺筋線「扇町駅」徒歩10分

主催:環境省 大臣官房 環境経済課 環境金融推進室

問合せ:株式会社三菱総合研究所 GX本部内
サステナビリティ情報開示フォーラム運営事務局
sustainability-forum@ml.mri.co.jp

お申込み

